

武蔵野大学大学院通信教育部人間社会研究科

小論文過去問題（実践福祉学専攻）

令和4年度 第1回

介護、障害、子ども、生活困窮等の複数分野にまたがる複合化・複雑化した課題を抱えているために、必要な支援が届いていない人への支援について、ソーシャルワーカーの役割・機能に関連づけて論述しなさい。

令和4年度 第2回

国が打ち出す「地域包括ケアシステム」について概説し、このシステムにおいて大切にすべきソーシャルワーク実践について論じなさい。（800字）

令和4年度 第3回

国際ソーシャルワーカー連盟(IFSW)の「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」に、ソーシャルワーカーが人々やさまざまな構造に働きかける際の基盤の1つとして「地域・民族固有の知」があげられています。この概念が導入された理由について論じなさい。（800字）

令和3年度 第1回

地域における「居場所づくり」について、居場所の概念や特性を整理した後、ソーシャルワークのミクロ・メゾ視点からその意義について考察してまとめなさい。(800字以内)

令和3年度 第2回

社会福祉における自己決定について説明し、ソーシャルワーク実践において自己決定の尊重が難しい状況を想定して、その場合の具体的な対応策について論述しなさい。

令和3年度 第3回

ソーシャルインクルージョンとは何か、その意味と意義について、ミクロ、メゾ、マクロのソーシャルワーク実践と関連づけて論述しなさい。

令和2年度 第1回

人権に関連する社会的課題を一つ取り上げ、ソーシャルワーク実践における課題解決のための具体的方略について論述しなさい。（800字以内）

令和2年度 第2回

エンパワメントについて説明し、支援対象のエンパワメントに求められるソーシャルワーカーの役割について考察してまとめなさい。（800字以内）

令和2年度 第3回

日本における差別と排除にかかわる歴史的事象を一つ取り上げ、そのことをふまえたソーシャルワーク実践としての視点をまとめなさい。（800字以内）